

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
2目 計画調査費

観光政策課（内線：7637）
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
山陰海岸世界ジオパークネットワーク加盟推進事業	(26,735) 19,185	(12,957) 12,957	(13,778) 6,228	(1,580) 1,580		(7,550)	(17,605) 17,605	
トータルコスト	25,639千円（前年度17,100千円）〔正職員：0.8人、非常勤職員0.2人〕							
主な業務内容	山陰海岸ジオパーク推進協議会への参画、負担金等交付事務、普及・啓発事業の実施							
工程表の政策目標(指標)	他府県と連携してエリアとしての観光魅力を向上させ、国内外からの観光客誘致を促進する。							

※上段（ ）内の数値は商工労働部の緊急雇用創出事業計上分を含む額

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

山陰海岸ジオパークの、世界ジオパークネットワーク加盟を目指すとともに、ジオパークの取り組みを推進し、京都府、兵庫県、鳥取県の3府県で、広域的に連携した観光振興を目指す。併せて、ジオパークの教育活用、受入れ態勢の整備を図る。

2 主な事業内容

- (1) 「山陰海岸ジオパーク推進協議会」への負担金 4,582千円
協議会で実施する主な事業（予算額30,000千円）
・ボランティアガイド養成講座の実施
・ジオパークを活かした調査研究、環境学習の実施
・協議会事務局に専門家を配置 など

- (2) 県単独事業 14,603千円

(単位：千円)

事業内容	金額
ア 住民等の意識向上に関する事業	
(ア) 鳥取市、岩美町の住民及び観光事業者・交通事業者等に対する学習会の開催（各市町座談4回、現地学習会2回ずつ開催。）	480
(イ) 世界ジオパークネットワーク加盟認定時記念事業（記念フォーラムの開催、新聞特集記事の掲載など）	2,484
(ウ) 写真展の開催、新聞特集記事の掲載、パンフレット印刷代等	3,300
イ 外国人対策に関する事業	
(ア) 外国人観光客に対応するため、鳥取砂丘事務所、山陰海岸学習館に計2名の外国人対応ガイド（英語）を採用し配置。 *緊急雇用基金（別事業）を11カ月分充当し1年間雇用。	688 (8,238)
(イ) 外国人向けパンフレット等翻訳経費補助（観光協会等に対し1/2補助）	250
(ウ) 通訳ボランティアを対象とした学習会の開催	360
ウ ジョツアー（旅行商品、地質観察会、ジオウォーク等）に関する事業	
(ア) 県外旅行会社の商品造成担当者に対する説明会を開催（現地視察含む）	3,020
(イ) 小・中学校での地質観察会等に対する支援（バス代等）	700
(ウ) 県境を越えたジオウォークに対する補助（定額補助：50万円上限）	500
エ 受入れ態勢の整備に関する事業	
(ア) 鳥取市、岩美町等のジオパークに関する看板製作等に対する補助（補助率1/2）	500
(イ) 自然遊歩道等を記載した散策マップの作成	1,050
オ 県外への情報発信に関する事業	
カルチャーセンター（東京、大阪）で、講座を実施（現地講座含む）	1,271

※表中（ ）書き数値は年間必要額

※別途：緊急雇用創出事業活用事業

外国人旅行者に対応できるガイドを2名配置（配置場所：鳥取砂丘事務所・山陰海岸学習館）

3 これまでの取組状況、改善点

山陰海岸ジオパークについては、平成21年12月1日に世界ジオパークネットワークに対し申請書を提出し、今年5月～10月の間に当ネットワーク委員の現地調査が行われる予定である。